

case
6

コンビニにおける商品選びのお手伝い

【状況】

- ・視覚障害のお客様が来店。
- ・入口から少し入ったところで立ち止まっている様子が伺えた。



【対応方法の一例】

- ・何らかの作業中でもなるべく早めにお声がけだけはしてください。
- ・レジが混んでいる、商品陳列を済まさないといけないなどの場合、少し待っていただくようお願いした後に視覚障害のお客様の元へ向かいましょう。
- ・何を購入したいのかお聞きしてその場所へご案内します。
(手引きの方法は、case3を参照)
- ・パン、おにぎり、お弁当、ドリンク、スイーツなど種類がたくさんあるものは、好みをお尋ねしながら、商品選びをお手伝いしてください。



Point!

店内に入っても、店員さんが忙しいのではないかと気にして自分からサポートを求めるのに躊躇される方もいます。気付いたらまずお声がけを。

これはあくまでも一例です。必ずこうしなければならない、というものではありません。それぞれに合ったより良い方法を、皆さまで話し合ってみてください。

